

お定飯つうしん

浄土真宗本願寺派 金剛山 覚成寺 お定飯つうしん 2014年1月号 通番139号

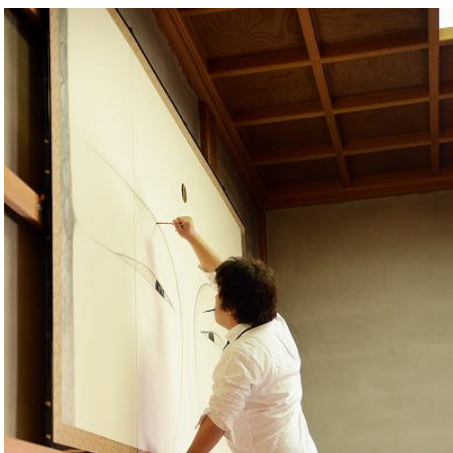
TEL 0584-62-5618 ホームページ <http://www.kakushoji.com>

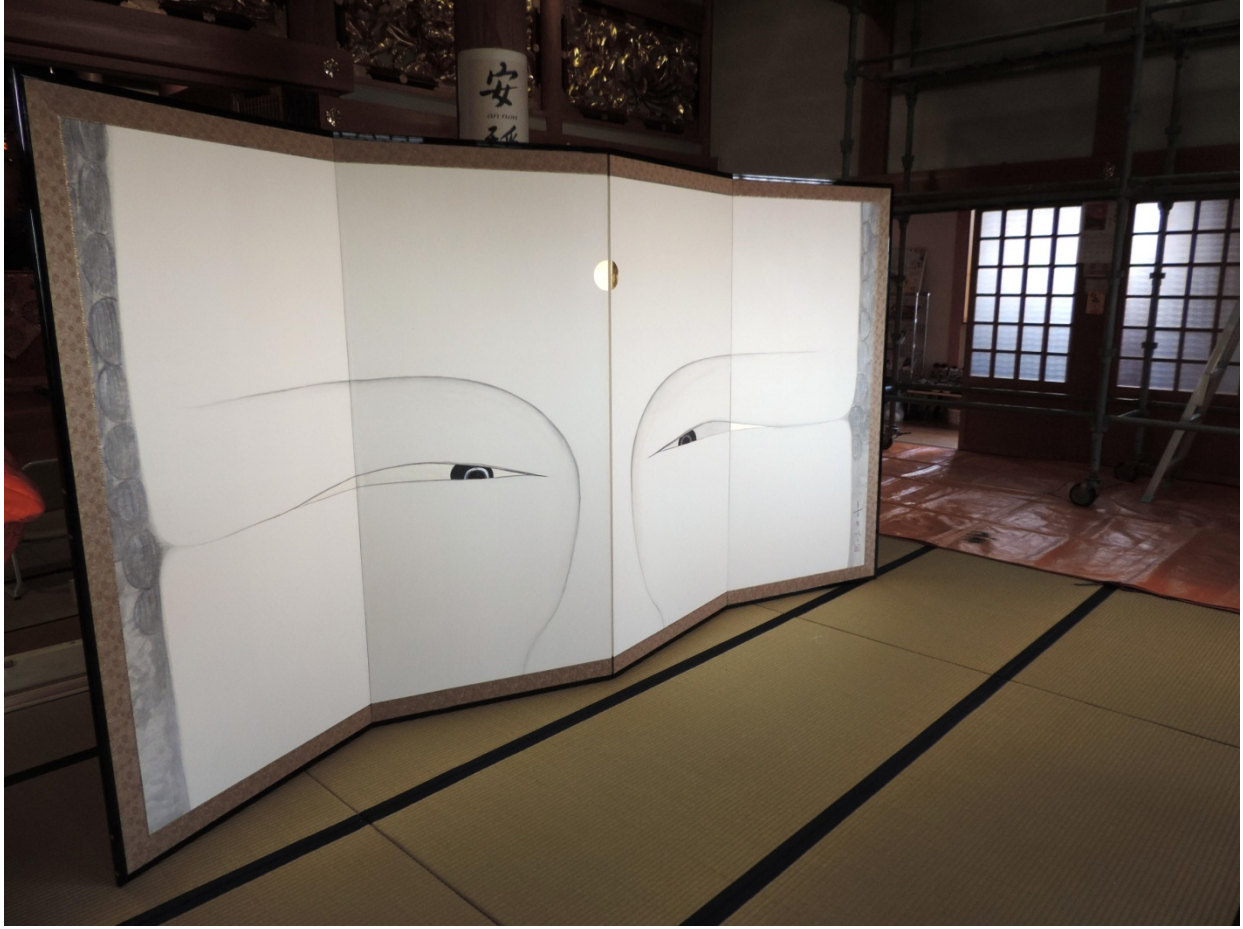
「お釈迦さま墨絵」

覚成寺・親鸞聖人750回忌法要を記念して、お釈迦さまの墨絵が製作されました。昨年12月23日に行われた法要にて、住職読経のなか、墨絵の作者の大和絵師・吉本徹也さんが、お釈迦さまの目を入れて完成しました。

この絵は、縦180センチ×横320センチの大きさの屏風に描かれています。紙は「麻紙」という麻の紙が使われています。この麻紙は、“三種の神器”の「鏡」を表していて、絵の前に立つ人の姿（心）を映すといわれています。

また、本堂左奥の2枚の襖には、お釈迦さま掌が描かれました。お釈迦さまのお顔と対となり、本堂に座る私たちを、お釈迦さまが包み込むような形になるよう描かれています。そして、お釈迦さまの掌の裏（襖の裏側）には、お釈迦さまが悟りを開かれた場所に生えていたという、菩提樹の葉が描かれています。菩提樹の葉の下にはかわいい赤ちゃんが描かれていて、親鸞聖人750回忌の法要を機縁として生まれた「あたらしい命（仏縁）」を表現しています。





お釈迦さまの墨絵（2013年12月22日撮影） 上、表。下、裏側。



